

R4.6. 20実施「制服の検討についての保護者アンケート」の結果について

令和4年8月

令和4年6月20日に実施しました「制服の検討についての保護者アンケート」の回答を取りまとめましたのでご報告いたします。今後の学校としての方針、及びアンケートにより回答いただいたご意見を掲載しています。

「2.」「3.」につきましては、すべての回答を原文のまま掲載しています。なお、こちらで見出しを付け回答を分けていますが、複数の趣旨で回答されている方も、原文を分けず掲載しておりますのでご了承ください。

なお、保護者アンケート及び校内制服検討委員会を中心とした生徒の制服についての検討を受け、「4. 今後の学校としての方針」をまとめ最終ページに掲載していますのでご覧ください。

1. アンケート結果の概要

設問1 「附属中学校の制服についての方針」について賛成ですか。

「附属中学校の制服についての方針」				
「学生服」「セーラー服」「セーラーパンツスタイル」の3種類を附属中学校の標準服とし、この中から、生徒個々が選択するものとする。				
※性別等は問わず、好みや制服の機能性などから、生徒個々の判断で選択できるようにする。				
	1年	2年	3年	合計
賛成	133	108	114	355
反対	9	16	3	28

2. 設問1の回答理由(任意回答:160名)

(1) 賛成の方のご意見

○選択制に関するご意見

- ・個人の選択肢が広がるのは良い事と思います。
- ・選択が多いことはいいことだと思うから。
- ・生徒が選べるのは良いと思う。
- ・選択の自由があり良い事だと思います。
- ・選択肢があり個人が決定できるという点がよいと思うから。
- ・選択出来るので強制的にならなくてよい
- ・自分が学生の頃、スカートしかはけない事が嫌だと感じていた。選択出来た方がいいと思う。
- ・色々な価値観を持った人がいるので、選択肢が増えるということはとても良い事だと思います。
- ・選択肢が増えるのは良いことだと思います。
- ・統一感はあるし選択肢が増えるのはいいことだと思う。
- ・制服の選択肢が増えると、個人で判断でき、より個性も育てる事、また自信を持って学生生活を過ごすことが出来そうだから。
- ・個々が選択できて良いと思う。
- ・生徒によって感じ方は様々だと思うので選択肢があっていいと思います。
- ・選択肢があることで自分の事として考えることができるから。
- ・生徒が自ら選択できるのでとてもよいと思います。
- ・選択肢がある事で救われる子もいると思います。
- ・選択肢が増えるのは良いこと。
- ・選択肢がある方が、自分で考えて行動できると思うため。

- ・個人の意志による選択が出来るようになるのは、良い事だと思います。
- ・選択肢があるから、選べてよいと思う
- ・個人的な好みを尊重すべきだから
- ・生徒自身が選べる多様な制服があり良いと思います。
- ・選択肢ができて良いと思います。
- ・選択肢が増えることはいいと思います。
- ・選択肢が広がるのは良いと思います。
- ・子供自身に自分が着用したいものを選択させる事ができるため
- ・選択肢が増えることは良いと思います。
- ・新しい制服を着用したいと考える方がいるかは疑問ですが、選択肢が増えることには賛成です。
- ・このご時世ですので、自分の好きな制服を選べれるのは良いと思います。
- ・色々と、個人に合った制服が選択できるから。
- ・選択肢が多いのは良いと思う
- ・選択性ならよいと思います。
- ・パンツ選択は、ニーズがあるなら必要と思います。
- ・選択肢が多いことはいいことだと思うから。
- ・色々な選択肢があつて良いと思います
- ・自由に制服を選べるのは今からの社会に合っていていいと思う。
- ・制服も選べる時代になってきていると思うから
- ・選択肢が増えるのは良い事だと思う
- ・自分で制服を選択できることは自我と向き合うよいチャンスだと思うからです。
- ・限られた選択肢ではあるが、自分の意思で選べるので。
- ・選択肢が増えるのは、良いことだと思ったので。
- ・選択肢があつていいと思う

○多様性に対するご意見

- ・伝統は受け継ぎながらも、多種多様な世の中に沿って変革していいと思います。
- ・生徒の個性を大切に、希望を聞いてあげたらよいと思うので。
- ・多様性があつて良いと思います。
- ・生徒の個性や意志を尊重でき、時代に沿っていると思います。
- ・多種多様が求められる中、様々な選択肢があつて良いと思います。
- ・女子はスカートと言う時代は古いと思う。生徒個々の判断で選ぶことが出来るのはいいと思う。
- ・多様性に対応しているため。
- ・多様化への取り組みの第一歩として、パンツスタイルの導入をしてよいと思ったから。
- ・職場でもパンツスタイル(制服)が普通になりつつあります。これからの多様な社会に向けて、良い機会だと思います。
- ・選択肢は多い方がいいように思うから
- ・個人の価値観を尊重し、選べる選択肢があることは良いと思います。時代の変化にも対応し、当たり前を受け入れることが子ども達の成長にもつながると思います。
- ・多様性を求める方がおられるのなら、良いのではないかと思います。
- ・性の多様化と伝統の継承を踏まえた選択だと思います。
- ・多様性を求められる今、男子女子それぞれ固定の制服のみしか選べない事を維持していくのは難しいと思われるから
- ・個別の価値観を大事にして行く事は大切だと感じるため。
- ・自由意思でよいかと

- ・多様性を認める事は大切だと感じます。
- ・多様性、ジェンダーレス、昔からの価値観からの脱却"
- ・多様な価値観に配慮していると思うから。
- ・多様性への配慮があり、生徒の個性や意思が尊重されそうだから。
- ・制服でありながらも、個人の価値観を尊重できるから
- ・多様性を尊重したい。
- ・多様性に対応する考え方には、学校方針は素晴らしいと思う。時代時代での考え方は必要不可欠。
- ・個性を大事にすると本人が楽になると思うので選択肢が増えることは良い事だと思います。

○ジェンダーに関するご意見

- ・移り変わる時代の中で、ジェンダーレスの広がり、多様性を認める広がりが認識されるようになってきているため。
- ・LGBTQ への理解や、生徒の多様性の尊重への配慮、時代に合わせて変化する柔軟性は必要だと思います。
- ・スカートはあまりはきたくないという生徒もいると思うので、パンツスタイルが選択できるようになるといいと思います。
- ・ジェンダーレスは時代の流れなので。
- ・性に対する捉え方の多様性を尊重し、困りのない学校生活を送って欲しいから
- ・もっと、早く女の子の制服にパンツが採用されるべきです!
- ・ジェンダーが注目されている今、個人を大切にすることは良いことだと思います。
- ・ジェンダー、男子学生、女子学生…個々の成長や人格に合わせて様々な用途に対応できるようにすべき
- ・ズボンを履きたい女子のために方針には賛成します。
- ・性別を問わず、制服を選べるのは良い事だと思います。
- ・性の多様化が進んでいるので選択肢を増やすことは良いと思います。
- ・性別等を問わず好みや制服の機能性など、選択できる。
- ・ジェンダーフリーの観点から制服を変更することに対しては賛成です。
- ・パンツスタイルはスカートが苦手な女子もいると思うので選択肢が増えていいと思う。動きやすいのもいいと思う。
- ・性別で服を決める時代ではなくなってきているから。
- ・移り変わる時代の中で、ジェンダーレスの広がり、多様性を認める広がりが認識されるようになってきているため。
- ・性別を問わずズボンを履くことができるのは良いことだと思うので。

○現行の制服(伝統)に関するご意見

- ・今の制服が使えるならそれでよいです。
- ・附属の伝統スタイルを変えたくないから
- ・伝統的な部分も残しつつ、個人を尊重する革新的な部分もあって良いと思うので賛成です。
- ・今までの制服も残しつつ、時代にあったものを導入するのは、選択肢も広がり良いことだと思います。
- ・今現在の制服のスタイルを残しつつ新しいものを取り入れていく考えに賛成です。選択を増やすことによって子供たちが自分たちのスタイルを選べることはいいことだと思います。
- ・伝統を守りつつも、今求められている事柄に対応し常に前に進んでいると思えるので。
- ・大幅な変更ではないため。
- ・希望者のみ新制服を対応で、これまでの制服は継続したまま選択肢が増えることには賛成です。
- ・附属中学校の気品を重んじた伝統を守り継承していく中で、時代に応じたニーズに柔軟に対応していると思うので。
- ・伝統を守りつつ、今のご時世に合わせた柔軟な対応に、よいと思います。
- ・附属らしさを保ち制服を残しつつ、スカートとパンツをはける選択肢がひろがっていいと思う。
- ・伝統を重んじながら、時代に沿った提案をしてくださり、生徒にも保護者にも大変嬉しいことだと感じているため。
- ・伝統ある制服を残したいから

○機能性に関するご意見

- ・自転車通学などパンツタイプが適したり各個人によって適するものが異なるから
- ・反対する理由がないから。制服は、動きやすく学びやすい事が必要だと思うから、その環境が新たに加わるのは良いと思う。
- ・個々の自由。自転車はパンツスタイルがいい。
- ・自転車通学をしています。パンツスタイルの方が乗りやすいそうです。
- ・冬に暖かそうだから。
- ・女子はスカートだと冬場寒い日もあると思うので、選択して着用出来ると何かと助かると思う
- ・気候に合わせて調整できるから
- ・冬などはスカートでは寒い時もあるので、体調などにも対応できて良いと思います。
- ・気温に合わせて選択出来るので、パンツが出来るのは良いと思う。
- ・自転車通学の女子は、雨の日はスカートよりズボンの方がレインコートにも収まりやすく濡れにくいと思うので。活発な動きもしやすい。スカートとその時々によって選べた方がいいと思います。
- ・性の多様化だけでなく、機能的な面からも個々が選択できるようになることはよいことだと思います。
- ・寒さ・暑さに対応していて、また動きやすいなど子どもたちが快適に中学校生活を送れるのは良いと思ったからです。
- ・性別を問わず好みの制服を着れる事にも賛成ですが、生徒の身近な問題として、今は昔に比べて寒暖差も激しいので、生徒が自分の体調に合わせて着衣を調整できるという面においても賛成です。

○セーラーパンツスタイルに関するご意見

- ・セーラーパンツスタイルの導入は良いと思っています。生徒個々が選択できるところが特に良いと思います。
- ・時代に沿ったものであるべき。セーラー+パンツって合うの?とと思っていましたが実物を見たところとても素敵だったからです。自転車登校である娘が、パンツだと気にせず走りやすそうだなと話していて、機能的にも良いのではと感じたからです。"
- ・上がセーラーでは結局男女の区別がつかってしまうので、変えるのであれば、ブレザーなど、男女一緒にしなければあまり意味がないような気がします。
- ・制服の改訂には賛成ですが、性に対する多様性への対応を考えると、セーラーパンツスタイルは中途半端な選択肢に感じ、選ぶ方は少ないのではないかと感じます。パンツスタイルにはセーラーは合わないと思いますしセーラーという点に女性らしさがあります。パンツスタイルにはジャケットタイプの制服の方が多様性がある様に感じます。
- ・多様化する時代にむけた素晴らしい試みだと思います。ただデザインはもう一度検討した方がいいのではないのでしょうか。性別関係なく選択できるとあるものの今のセーラーパンツのデザインでは女子にしか選択権はないように感じますし、正直あまり魅力を感じません。ジェンダーレスを意識するならブレザーパンツにするとか。せつかく変革するなら中途半端に変えるのはもったいないと思います。
- ・パンツスタイルは正直、戦時中の制服みたいで需要があるのか不思議だと感じたが、キュロットに関しては需要がありそうだと感じた。
- ・選択できるのは、賛成ですが、、、
- ・セーラーパンツスタイルの改良は出来ないものなのかなと思いました。
- ・パンツが選択できるのはよいと思います。サンプル写真拝見した限りでは、これは着ないだろうなあと思いました。
- ・方針については賛成ですが、セーラー服にパンツは、無理があると思いました。

○時代の流れに関するご意見

- ・時代の流れに沿った、柔軟な対応だと思います。
- ・時代の流れかと。
- ・時代の流れに対応するのはとてもいい事だと思います。
- ・時代の変化や価値観の違いに対応するのは大切だと思いますので賛成致します。個人的には賛同しかねますが時代の流れだと認識しています。
- ・時代に合わせていく必要があると思う

・時代に応じて制服を検討する事は、必要であると考えから。

○その他

・迅速な取組み、素晴らしいと思います。

・自分の中学生時代では、校則も風紀規則も一旦きまりとして提示されれば従うしかありませんでした。その決まりごとの最たる制服について、当事者が話し合いに参加できることはとても貴重で意義あることと思います。生徒の声を第一に、附中の新しいスタイルが見えてくるのを期待しています。

・生徒が自主的に考えて行動した結果を尊重したい。

・毎日着る物が決まっているため、用意がしやすい。

・制服を検討するという方向に賛成します。アンケートやサンプル展示などこれからも意見が良い方向になると良いと思います。

・方針の内容に賛同できる為

・附属中のセーラー服は個人的に好きですが、様々な背景の子供たちがいるので、私自身はもう少し選択肢があってもいいのではないかとおもいます。制服を着るのは子供たちです。子供たちの意見をもっともっと聞いてほしいし、意見を子供達同士でかわすことをしてほしいです。"

・中学生の間は、高校生との区別の為にも制服が良いかと考えます。今の方針の3パターンの制服、良いと思います。

・女子のスカートがキュロットになってるのが、良いなと思いました。

・子どもたちの意見を尊重している制服であれば賛成。

・この制服には附属の伝統がありますが、今の子どもを考えると制服による日々のストレスなどから解放してあげたい気持ちがあります。

・特に賛成でも反対でもありません。(選択必須なので賛成にした)

・選択肢に困りました。賛成でも反対でもありません。

・反対の理由が特にないです

・特に反対する理由はないため

(2) 反対の方のご意見

○多様性やジェンダーに関するご意見

・単にスラックスも選べるとしただけでは、多様性に考慮した制服にはならないと感じます。

上半身はセーラー服と詰襟の選択しかない状態で、当事者となる子どもたちに多様性の選択肢が提示出来ているとは言い難い。

・今回の制服の改訂は、女子にパンツという選択肢を提供するに留まっており、多様性という本来の改訂の趣旨に沿ったものにはなっていないと思います(女子にパンツの選択肢を用意すること自体にはとても意義はあると思うので、改訂は一步進んだものと評価できますし、今回の改訂を否定するものではありません。)

多様性の観点(性自認が男だけどそれをカミングアウトはしたくない、など)からは、やはり男女を意識させないような制服(ブレザー)である必要があると思います。

今は附中にそれで苦しんでいる子はいないのかもしれませんが、今後考慮されるべき課題かと。

・多様性のニーズに応えられるものではないと考えるため。

・ジェンダーレスに対応できていない

○セーラーパンツスタイルに関するご意見

・時代の流れに取り残されたデザインのように感じました。詰襟は軍服の名残のようですし、セーラーパンツスタイルは戦時中のもんぺのようです。既存の制服をベースにすることで、制服のバリエーションの幅を極端に狭くしていると思います。

詰襟の学ランでは、冬服の袖のボタンで字を書くのに邪魔になってしまったり、セーラーの丈の長さでは屈んだり上の物を取ろうとした時に下着が見えてしまいます。学習しやすさ、学校生活の過ごしやすさを考えて、柔軟にデザインを一新していただける事を望みます。"

・セーラーパンツはあまり着たいと思えませんでした。追加で製作しても使用者がいなければ無駄になるような気がします。

- ・制服変更には賛成ですが、パンツスタイルのセーラー服にパンツは余りにも変でした。美的センスに機能性も無いと思います。一度決まれば変更は難しくなると思います。伝統も大切ですが、これからは将来の生徒達の事を考えて決めるべきだと思います。
- ・セーラーパンツスタイルはダサいと感じます。その珍妙な格好の導入について労を要するのは無駄だと思います。
- ・パンツスタイルは必要だと思うが、セーラーパンツはデザインが良くない。パンツスタイルにするならブレザーが良い。
- ・セーラーパンツは個人的に変と思いました。
- ・女子生徒がパンツスタイルを選択できるのはいいと思いますが、デザインが着たいと思うようなものでないと多くの生徒は思っているようです。

○ブレザータイプの導入に関するご意見

- ・多様性や時代の流れに加えて機能面での改良を目指すのであれば、男女共通の動きやすいブレザー制服にして、パンツかスカートどちらでも自由に選択可能にすべきだったのではないかと思います。
- ・複雑な問題ですが、この選択肢は単に女子がパンツを選べるというだけの形になりそうです。選ぶ生徒の精神的負担を減らすには、男女ともブレザー、パンツのスタイルが安全策だと思います。
- ・セーラーパンツスタイルは体の線が出過ぎるので、パンツスタイルでもブレザータイプのものを希望します。思春期で、過度に体系などで悩んだりしないよう配慮してあげて欲しい。キュロットタイプのヒダはアイロンがけや学校での管理が大変そうで、寒さ対策としては今ひとつなところがあると思います。
- ・性に対する捉えの多様化と考えるならブレザーに変更するのが一番良いかと思います。試作版をみたのですがセーラーパンツスタイルは正直ないなあと思いました。

○制服制度に関するご意見

- ・今の時代まで詰襟、セーラー服という軍国主義的な制服が残っているとは思わなかったため。また、制服は没個性のためと思うので、矛盾を感じます。多様性を考慮するなら好きな私服とカバンや靴でいいと思います。
- ・とはいえ、制服案が根強いようなので、夏だけでも指定のポロシャツスタイルを加えてはどうでしょうか。
- ・パンツスタイルやキュロットタイプは、活動もしやすいと思います。が、わざわざ取り入れないといけないものでしょうか？伝統ある附属中学校の制服として、今の形でなにか問題があるのでしょうか？新しく制服を検討して、変えたという実績がほしいのは誰ですか？こんなことをするくらいなら、制服をなくす動きの方がまだましだと思います。

○その他

- ・もっと実用的にしたほうがいいと思います。今の制服が製作された年の平均気温と現在の平気気温とでは大幅に違うと思います。気温の変化に対応しなければその制服は意味を成さないのではないのでしょうか？他学校の制服と比較したのでしょうか？男女共に体のラインも変わるの時期なのでもっと検討されて方がいいと思います。特に着用する側の意見を聞くべきだと思います。
- ・現状のままが良いと思う。
- ・必要性を感じないから

3. その他, 制服に関してのご意見 (任意回答: 81名)

○現行の制服に関するご意見

- ・制服がなくなるのだけはやめてください
- ・伝統の制服を継承しながらも、個々で制服の種類や夏服、冬服を着るタイミングを選択できるのは良いと思います。体操服や素敵な演舞 T シャツなどもシチュエーションによって(満員電車、自転車、体調不良など)選択出来ると助かる生徒がいるかもと思いました。"
- ・スカート丈がひざがかくれる程度でもよいのでは。時代的に丈が長くて古くさい。
- ・冬コートの規定の見直し。軽くて暖かい物の導入(ユニクロ等でも十分)。3年間で数日しか着用しないもののため(通学時のためだけ)に高価なコートの購入を行うのはやはり経済的に辛く、SDGsの面からもデメリットだと思います。加えて従来コートは重く防寒性もさほど求められず、昨今の防寒着には価格も含めて劣ります。できれば色程度にとどめていただけるよう検討をお願いします。また、ただでさえ荷物が重いので自転車通学時には動きづらく転倒の恐れもありました。通学靴の変更(運動靴へ)災害時などを考えると、走って逃げるなど緊急時の対応が出来ません(ローファーでは避難

しにくい)それぞれ通学方法も異なるし、距離も違うので履き物の統一は難しいと思います。夏服、ハーフパンツやポロシャツの導入、カッターシャツの価格。夏期時の黒のスラックスがとても暑いそうです。一部の高校でも導入されているハーフパンツがあると軽減されると思います。また、冬服時のカッターシャツの価格が高すぎます。汎用品での対応ができるように検討をお願いします。靴下の色。通常通学時は白に加え、紺等も許可して欲しいです。成長期の子供たちの体のことを考えると、安全性や機能性を重視し、早急に柔軟な対応をお願いしたいです。事故等は起こってからでは遅いので…。

・そもそも話ですが、ジェンダーレスの視点で考えるのであれば、女子が詰襟学生服を着て、男子がセーラー服を着ても良いとするべきなのかなと思います。

・附属中は受験をして、自分の意思で進学する学校と認識しています。我が子も軽率な気持ちではありますが、この制服を着たいと憧れをもって、今誇りを持って着用しています。時代に沿っての改革は必要だとは思いますが… 伝統があるが故に、難しい問題だと考えています。

・今の制服は、このままずっと残してほしいです。

・あくまでも現行の制服は残すことが前提です。そこがなくなるとなると反対です。

・子供が不便に感じてないので今のままでも良いと思います。

○セーラーパンツスタイルご意見

・パンツスタイルのパンツがさらに少しワイドタイプもあるとヒップラインが強調されずいいのかしらと思いました。上の丈が短いため。体型の変化に左右されないほうが思春期の年頃の子どもたちも安心するのでは。

・セーラー服のパンツスタイルにガウチョタイプパンツがあれば良いと思う。

・試作品を拝見しました。セーラー+パンツのデザインですが、セーラーの丈が短めで上下のバランスがよくなかった。パンツの色を紺にして欲しいです。子供達が着やすく動きやすいもの、取り入れやすいものを検討していただきたいと思います。

・概ね賛成していますが、セーラーパンツスタイルを選択する生徒がいるのかもと思います。(実際に展示されているサンプルを見た感想です。)伝統も大切だと考えますが、実効性がない取組みにならない様に検討される事を望みます。

・セーラーパンツスタイルはパンツの色だけ指定して、わざわざ買わなくていいようにした方が、たまにはそのスタイルで行こうという生徒も出てきて、普及するかもしれないのではないのでしょうか。

・パンツスタイルだけでなく、キュロットもどういった感じなのか展示してほしいです。

・見本のサイズに合う生徒への試着が可能なら、試着してもらったほうが。スカートが残るので問題ないとはいえ、授業参観で拝見した際、私も含めた周囲は、セーラーパンツに対して、言い方が悪いのですが、戦時中みたい、というコメントもありました。正直、リボンと合わないのか?とも思いましたが、、我が子の中 2 ですし、卒業までスカートで通すのは可能だとは思いますが、今の 1 年生から下の学年はどうなのか?とは思いますが。

・この制服を着用するのは疑問に思います

・サンプルを拝見しましたが…あれを着て外を歩けないと思います。もう少し、普通の制服にしないと性の悩みは解決しないと思います。あれを着て生活しろというのは悩みを更にバカにされた感じがします。

・方針には賛成はしますが、提案されている制服案には反対します。セーラーにズボンを合わせるのはムリだと思います。一度決定したら何十年も変えられなくなるであろう制服について、あのデザインで満足する女子がいるとは思えません。学校側で決めるのではなく、女子生徒の意見を聞いてほしいと思います。女子にズボンを導入するのなら、ブレザーやポロシャツに合わせるよう、もう一度根本的に検討し直してほしいと思います。

・伝統は大切だと思いますが、センスも大切にして欲しい。制服のせいでこの学校を選ばない、というような事にしないで欲しい。"

・セーラーパンツスタイルは着たいと思えない。

・セーラーパンツスタイルを学校で見ましたが、あまり良いとは思えませんでした。また、今の女子の制服(特に冬服)は体温調節ができず、とても不便です。制服のデザイン自体を変えて頂けると学校での生活がしやすくなるかと思っています。"

・制服に選択肢があるのは良い事だと思いますが、セーラーパンツは選択したくない為、実質的に選択肢があるようには思

えません。

・授業参観の際に、実物を拝見させていただきましたが、セーラーパンツスタイルのパンツに関しては、デザイン的に改良の余地があると思いました。

・スタイルの良いマネキンではなく、実際に中学生の着た姿がみたいです。あまりにも戦時中のような姿になるようでしたら改良してほしいです。

・セーラー+ズボンが、余りにも見た目が良くなって、せめてキュロットに出来ないのかと思いました。

・パンツに、もう少しストレッチ性があると動きやすいのではないかと思います。

・基本的には選択肢が増えるとして賛成だが、セーラーパンツではあまりにも水兵ぽさが際立つ様に感じました。キュロットパンツなども選べると良いのでは？

・方針には大賛成ですが、デザインには難ありと感じました 私が古い世代だからかもしれませんが、セーラーパンツスタイルはどうにも戦時中のイメージが強く、仮に自分の子どもがパンツスタイルにしたいと願っていても今のデザインでは選ばないような気がします デザインの再考をお願いしたいと思います

・スカート、代わりはキュロット系のデザインがあってもよいのではないのでしょうか。今のパンツスタイルは違和感を感じてしまいました。

・セーラーパンツスタイルはデザインがイマイチだった。キュロットタイプは、自転車に乗る学生さんが重宝しそうで良いと思った。

・もう少しデザインを現在に合ったものにした方が子供たちに受け入れられるのではないかと思います。このデザインではただ現在の制服にパンツスタイルを取り入れただけで、形だけのジェンダーフリーという感じでせっかく理想を持って制服を変更しようと検討されてるのに残念だと思いました。

・パンツスタイルは全体的に古臭い感じがしました。スリムパンツはふくよかな女子はパンツスタイルにしたいでも選びにくいのではないのでしょうか。ガウチョパンツのようなパンツもあるといいのではないのでしょうか。

・その日の用途に合わせて、スカートかパンツかを個人が選択して着用出来ると、なお良いです。

・セーラー服の上を残すのであれば、下はガウチョパンツの様な、裾が広がった膝丈のパンツが合うのではないかな、と思いました。

・セーラーパンツスタイルを実際何人ぐらいが着たいと思うか。生徒の声も聞いてほしいなと思いました。着るのは子どもたちで選ばれる制服でないという意味がないと思います。

○制服制度に関するご意見

・制服には、生徒間の差を無くし、同じ環境で同じものを学ぶ服装の役割があるとおもいます。式服としての役割もあります。親としては続いて欲しいことの一つではあります。

・制服をユニクロでという学校があるという記事を読みました。ある程度範囲を決めてその中で生徒や保護者が選択して購入着用するもので、ユニセックスなものもあり、将来的な選択肢の中にあっても良いと感じました。

・今回の見直しが既に学生服とセーラー服の方針とのことでするので難しいとは思いますが、ジェンダーや障がいなどの多様性に配慮した制服見直しというのであれば、そもそもの差異が少ない制服に見直すべきだと感じます。

・通学距離が長い生徒もいることから、通学靴をローファーから運動靴への変更も検討していただきたいと思います。

制服の価格と3年間の私服とした場合の試算はいくらくらいなのかな?など現実的な数字と照らして考えても良いのではないかと思います。もう少し軽装だと購入費用が抑えられるのでは。

○ブレザータイプ等の導入(制服選択の幅の拡大)に関するご意見

・制服を変えるのであれば、セーラー服、詰襟ではなく上はジャケットにブラウスなどで、統一感があるほうが、こどもは躊躇なく選べると思います。

・紺色ベースで上着の生地と同じであれば違和感がないと思う。

・制服の下に着るシャツなども学校指定のものではなく白シャツ、白い開襟シャツなどにして頂けると助かります。

・セーラーパンツスタイルは、実物を見ると「戦争・疎開」のイメージが湧き思った以上に嫌悪感がありましたパンツスタイル

を導入するなら、ブレザーを取り入れ男女の区別なく着れる制服の検討が必要なのかな?と思いました。

・学生の意見を本当に聞いているのかと疑問に思う節があります。大人はシャツを購入する時形状記憶やノンアイロンなど選べますよね。学生だから大人の決めたことをと選別して選択肢を少なくしてから意見を聞くのは違うのではないのでしょうか。

・冬上着は同じブレザー、スカート、キュロット、長ズボン。夏は涼しく同じポロシャツスカート、キュロット、長ズボン、半パン。男女問わず同じ上着、下は好きな物を選ぶ選択肢を増やす事が大切だと思います。長い時間着用します。ストレッチ性や通気性ノーアイロン等の機能性も大切だと思います。

今のコートもあまりにも重いです。靴下汚れが目立ちます。ローファーは成長期には辛いです。スニーカーを希望します。一緒に見直しをお願いします。

・女の子にはパンツありましたが、男の子に迷いがある方は対応出来るのでしょうか？

・制服は現行のものを標準服とし、私服でも、標準服でも個人で判断すると良い。特に女子の制服は寒すぎる。それが無理なら制服の下の重ね着(タートルネックや、制服の上のセーター、半ズボンを履く等)を許可する。ただし、式典の時は標準服にする。

・セーラーパンツが増えただけです。私は女子生徒がセーラーパンツを選択するとは考えにくいと思います。それなら全生徒ブレザーにし、個々がパンツかスカートを選択するべきだと思います。

・セーラータイプは伝統があり、デザイン的にも可愛くて好きですが、更なる時代の変化に合わせて更にもう一步変革として、ブレザータイプを希望します。

・セーラー服にスラックスの組み合わせはやはり女子用で男子が着るにはハードルが高いと思うので、自身の性に違和感がある生徒のことを考えるとよりジェンダーレスな制服(ブレザーとスラックス)がいいと思います。

・カーディガンのような薄手の羽織があったほうがよいと思います。夏場は特に、外は暑いですが、室内はクーラーで冷えて寒いと言っています。

・ブレザーならスカートからパンツの選択も簡単な気がしますが、中々そう言うわけには行かないのも解ります。

・膝下丈のキュロットタイプを作ったらいいと思います

・夏のキュロットはスカートと変わらないように見え、いいと思いました。標準のパンツより、ワイドパンツのほうがセーラーに合っただけ見えませんでした。冬は制服だけで寒いと子どもが言ったので、羽織るカーディガンのようなものがあるといいなと思いました。"

・主に選択肢が増えるのは女子制服だと思いますが、気候や用途に合わせて、スカートもパンツ型も気軽に替えて使えるのが理想的です。どちらも購入して負担にならない額で販売していただけると嬉しいですが、難しいでしょうか。三年弱しか着ずに処分となるのがもったいなく、校内でリサイクルできる仕組があればと思いますが、保管等の手間が増えますね。レンタル制など導入している学校はないか、制服を無駄なく活用する手立てをPTAで発案できればと、理想論ですが思ったりします。

○通学靴(ローファー)に関するご意見

・通学時はローファーと運動靴を選べるといいなと思います。

・革靴も、スニーカーでもよいという、自由選択にしてほしいです。成長期のこどもの足には、あまりはいてほしくないのですが、どうぞよろしくおねがいたします。

・ローファーによる靴ずれ、成長期のために買い替えに費用がかかるため、運動靴での登下校を認めて頂きたいです。

・靴をスニーカーを検討していただきたいと思っております。

・通学時の靴についても検討していただきたいです。ローファーは靴擦れができてしまいかなり歩き辛そうです。

○校則に関するご意見

・校内で寒い日のカーディガンや、タイツなどを認めてほしい。制服だけだと温度調節に限界がある。登下校には指定のコートのみですれば、制服の乱れはないのでは。靴下も、白一色は逆に目立つので、黒や紺を取り入れてほしい。

余談ですが、今年入学した際に、「制服を検討している」と聞かされてびっくりした。高いお金を使って用意したのに、私服

登校になるのかと思った。在校生には、経済的に負担にならないようお願いします。

・防犯（素肌に見えない為と物理的に）、防寒（黒色の衣服は太陽光を吸収して暖かい為）の観点から女子の冬服時のタイツ着用は、肌色のみでなく黒色も取り入れて頂きたいです。

・白以外の靴下も許可して欲しいです。体操服で登下校時（部活など）、半袖だけだと人目や日差しが気になるが、長袖の体操服では暑すぎるため、上着の着用を認めて欲しいです。

・今回、制服問題が上から降ってきたので改訂の段取りになったと思いますが、身なりのルール等（で必要性が疑問であるもの）に関する子どもたちの素朴な困りに早急に対応していただきたいです。ちょっとした身なりの選択肢を増やすだけであれば、保護者の意見などを聞かずとも（半数以上が支持しなくても）学校の裁量で変更はすぐにはできるのではないのでしょうか。

・制服アンケートの際に、靴下や革靴について、変化を求める声が多く出ていたように記憶しているが、それらについて、学校側は今後対応されるのか、知りたい。

・真冬の黒タイツ着用が不可の件。不可には、何か理由があるのでしょうか…。県外では昔から黒タイツは一般的であり、普通に認められている学校が多いため、大分の中高生が黒タイツを履いていない事を不思議に思っておりました。

・カジュアルデーは年に数回したら子ども達も嬉しいと思います。冬の寒い時期にはタイツの着用も許可して頂けるとありがたいです。

・スカート着用の場合、黒タイツも可能にしてほしいです。

○制服検討に関するご意見

・アンケートを拝見しましたが、学生の意見ではなく、保護者の意見で決めようとしていることに違和感を感じています。保護者の意見は参考程度に、子供たち主体で取り組んでいくことの方が、附属らしいのではないのでしょうか。

色、デザインなど、従来の制服に必ずしも合わせなくていいと思います。学ランのボタンデザインや、セーラーリボンの色や形のデザインなどで附属らしさを残しつつ、現代を生きる子供たちが伸び伸びと過ごせる制服を考えさせてあげて欲しいと思います。

・パンツスタイルを希望する子供たちにその子供達が望んでいるものが本当にこういう事なのかを確認した方が良い気がしました。そのアンケートを元に改めて結果を父兄に出して頂ければ賛同は得やすいかと思います。子供たちが望んでいないものを作っても活用されなければ初動に問題があったとなるのも悲しい事なので、せつかく対応して頂けるのであれば子供たちが喜ぶ制服を考えて頂きたいです。

・方針自体は賛成ですが、パンツスタイルのデザインについては他のデザインも考えていただきたいです。

セーラーの上半身を絶対に残さないといけない理由があるのでしょうか。シャツ（冬はジャケット等）＋スラックス等のデザイン案も加えたうえで、実際に着る学生達の意見を十分に聞いていただきたいです。当事者の意見を反映することが主流となっているこの時代、大人達だけで決めてしまうことの無いようにお願いします。

制服改訂はなかなか無いことだと思いますので、デザイン面でも十分に議論がされることを願っています。

・案のデザインは何の為に制服を変えるのかという目的が曖昧だと感じてしまいます。経済面ですが、三年間サイズの面で制服を買い替えないとも限りませんし、兄弟が同じ性別の家庭が何割か疑問も感じます。また現状の物と価格が大きく変わらなければ、デザイン変更も問題ないように思えます。伝統を守りたいというご意見もあるようですが、伝統とは古いものをただ変えないのでは事ではなく、革新の連続がなければ続かないとも聞きます。男子の詰襟の制服は成長期で活発な男子には動き辛いものですし、外国人からは軍人のようなイメージを持たれています。男女とも昔から馴染んだデザインとは言え、セーラー服にパンツ姿は戦時中を描いたドラマの記憶から私は良いイメージは持ってません。男子の靴下の色が白のままなのも古い感覚のようにしか感じませんし、毎日重い荷物を頑張って持ちつつ、窮屈な制服と歩き辛いローファーで通学するのは、見ていて正直可哀そうです。

・制服改定にはあまり生徒の意見が反映されていない印象があり(と子供は申しております)、もう少し生徒たちと時間をかけて検討するべきではなかったかと思います。

・気持ちの切り替えや、希望もあるだろうからセーラーパンツスタイルでもキュロットタイプでも数年の移行期間を設けて、

生徒に選ばせる事も大切だと思います。

・保護者より子どもたちの意見が反映されているなら意味のある変更だと思います。

○その他

- ・今までと違う制服を選択した生徒が、奇異の目で見られたり色々言われたい様な環境作りもしてもらいたいです。
- ・女子が男子風や防犯防寒対策用の対応の制服は現在の提案でよいと思います。これからは、男子が女子風にしたい場合の対応と学校全体の環境が必要になるかもしれないと思いました。
- ・何事も、変えるためには多大な労が必要です。その為にたくさん話し合いをして、柔軟に進めてくださっている関係者の方々に感謝です。ありがとうございます。
- ・先生方のおかげで、学校生活の中で、子どもたちが主体的に学ぶ力が備わっていると感じているので、子どもたち自身や友達の大事な事として、深く考え、意見を出し合った結果であれば、親が口を出す必要はないと考えます。
- ・「性に対する捉えの多様化に対応」という部分が附中の制服についての方針に入っていると、どうしてもLGBTへの対応と受け取ってしまいます。LGBTかどうかではなくただ、学校生活を快適に送れるよう子どもたちが自分自身で考えて制服を選べるという点が選択制の意味なのではないかと思いました。

4. 今後の学校としての方針

(1) 検討の進め方

「保護者アンケート」及び「校内制服検討委員会を中心とした生徒の制服に関する検討結果」を踏まえ、学校の方針を以下のように定めます。

- 現在も「学生服」「セーラー服」は性別を問わず選択制としていますが、現行の制服は残し、多様性に配慮し、機能面等でも制服を選択できるようにしていきます。現行の制服の継続を基本としていますのでブレザー等の新しい制服の導入は行いません。
- 「学生服」「セーラー服」「セーラーパンツスタイル」をベースにしなが、標準服を定め、性別を問わず、生徒個々の判断で選択できるようにしていきます。特に、パンツ(紺の女子の体形に合わせたもの)やスラックス(現行の黒の男子の体形に合わせたもの)を選択しやすいようにしていきます。
- 生徒たちに制服の持つ社会性について考えさせていきます。

校内制服検討委員会及びPTA(役員代表)も交え「附属中学校の制服についての方針」を検討し、夏休み明けから、全校生徒で協議していきます。8月末から9月にかけ、今回の制服改定の方向及び「附属中学校の制服についての方針」を定めていきます。

なお、「附属中学校の制服についての方針」は、生徒が学校生活を送るうえでふさわしい服装という観点から、生徒や保護者の皆様のご意見を参考に学校の方で決定いたします。

生徒や保護者の皆様から頂いたご意見やご要望がすべて反映される性質のものではないことは予めご理解いただきますようお願いいたします。

(2) その他

「附属中学校の制服についての方針」を決定次第お知らせいたしますが、必要がある場合には再度、生徒及び保護者の皆様の意見をお聞きする場合があります。

また、令和5年度より方針に沿った制服の着用を目指していますが、業者への発注の関係上、「附属中学校の制服についての方針」を検討する中で、実施を先送りにする場合がありますので予めご了承をお願いいたします。

今回の「制服検討委員会」の中では十分な検討ができないご意見もありますが、「制服検討委員会」「校則検討委員会」において継続して見直し等を進めてまいります。

なお、制服や校則について改定は、業者との調整や経済的な側面を含むため、必要がある場合はPTAの中に検討を行う組織をつくるなど、幅広く検討できる体制づくりについて務めてまいりますので、ご理解とご協力のほどをお願いいたします。

捕捉

いくつかのご意見にご回答いたします。

・昨年度の校則検討委員会で、靴下の色については白とすること、また、ストッキングについてはベージュの色のものを着用と確認しています。

・通学靴についてはローファーを原則としていますが、支障がある場合は担任に届け出をすれば、グラウンドシューズを着用できるようにしています。

・キュロットについては、プリーツのついたものを、昨年度より導入しています。

・制服の検討については、その必要性から四校園内では令和2年度より準備を進めてまいりました。文部科学省より制服の検討についての通知が令和3年度にありましたが、それ以前からの取り組みとなります。

また、文部科学省の通知では「学校における通学用服の選定や見直しについては、最終的には校長の権限において適切に判断すべき事柄であるが、その選定や見直しを行う場合は、保護者等学校関係者からの意見を聴取した上で決定することが望ましい」とされています。

制服（通学用服）は生徒が着用するものですので、生徒の意見を参考にしていますが、まずは、生徒の教育についての第一義的責任を有する保護者の皆様に、「附属中学校の制服についての方針」に対するご意見を伺っております。

繰り返しとなりますが、生徒が学校生活を送るうえでふさわしい服装という観点から、生徒や保護者の皆様のご意見を参考に学校の方で決定いたします。

なお、「附属中学校の制服についての方針」が決定し、生徒の着用が始まった折には、すべての生徒が安心して自分の選択した制服を着用できるよう、PTA の皆様と準備を進めてまいりますので、ご配慮とご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。